

# 深大寺城跡(調布市)

築城年代:天文6年(1537年)再興、築城者:扇谷上杉朝定

この丘陵に深大寺城跡が展開している/左手は神代植物公園の南側にある水生植物園の湿地帯



こんな風に綺麗な花が咲き誇っているが、この湿地帯が天然の要害となっていた





縄張図/上の湿地帯は東側に所在する



水生植物園入口/ここから登城しよう





# 水生植物園 案内図



さまざまな説明坂が立っている





深大寺城跡についての説明もあった/下のそば畑と記された所から第二郭跡→第一郭跡と進もう





さて、こちらから進む/前方を左手に折れる





この坂を登ると第二郭



ここが第二郭/北側から南方向に見たところ





そこで左手(南東方向)を見ると、前方が第一郭への虎口/左手はそば畑





さて、これは第二郭の西側にある土塁/北側から南方向に見たところ





そこで右手を見たところ





土塁に登って南方向を見たところ/右手のフェンスの向こうは第三郭





そのまま少し進んで見たところ/この先で二重土塁となっている





二重土塁の間の堀底に下りて南方向を見たところ





左手の土塁に登って見たところ/この先で左手(東方向)に折れている





これはもう一度二重土塁の間の堀底に下りて反対に北方向を見たところ/左手のフェンスの向こうが第三郭





その第三郭のエリアを覗き込んだところ/テニスコートなどになっており、水生植物園の外のような



さて、これは先程の東方向に折れている土塁上で西側から東方向を見たところ





右手に下りて同じく東方向を見たところ/右手はフェンスとなっており、こちらも外部のようだ





フェンスの外を覗いてみると縦堀状になった遊歩道が見える/縄張図によると左手のエリアが腰郭かもしれない





これは土塁の切れ間の虎口





前方の建物のエリアが腰郭のようだ





この部分が土橋であろうか





その土橋から振り返って北方向を見たところ/前方には第二郭が広がる





これはそこで左手を見たところ





同じく右手を見たところ





これは第二郭内に戻り右手を見たところ/土塁は前方で緩やかに左手(北方向)に折れている





折れた先の土塁





その土塁に登って北方向を見たところ/右手は第一郭との間の空堀





その先はこんな折れを持っている





これは第二郭を南側から北方向に見たところ





このモニュメントは第二郭に建っていた掘立建物の柱穴を示す石柱





## 建物跡

この石柱の集まりは、発見された堀立柱建物のうち2棟の柱穴の位置を示しています。

建物は武士の屋舎であろうと考えられています。一般に戦国時代の城の建物は丸柱・板葺屋根で、

床は中心的な屋形のみにあつたといわれています。



\* 朱塗は石で表現する建物跡



2棟の内の一の建物の柱穴を示す石柱





もう一つの建物の柱穴を示す石柱





さて、ここが第二郭から第一郭への虎口/正面は第二郭と第一郭の間にある空堀を渡る土橋/右手に説明坂が立っている





右手の説明坂を見たところ/空堀の手前には土塁が回っている

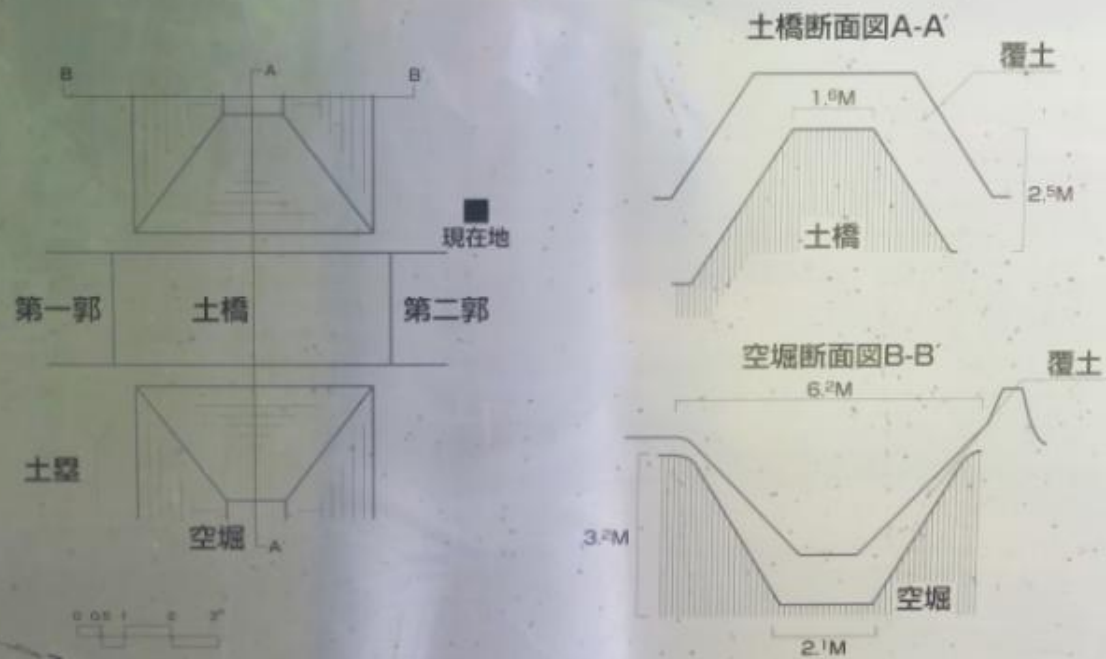




# 土橋・空堀

この土橋は、空堀を渡り第一郭と第二郭を結ぶ通路に使われていた土手を復元したものです。

当時の空堀はもっと深く斜面は急傾斜であり、土橋は今より幅の狭いものでした(下図)が、埋設保存のためにこのような形で復元しています。





第二郭、土塁、空堀を見たところ/先程の建物の柱穴を示す石柱も見える





土橋を渡って第一郭から振り返って第二郭への虎口を見たところ/両サイドは土塁/その向こうが土橋/左手に説明坂が立っている





これが土橋で両サイドは空堀





左手の空堀を見たところ





その先はこんな塩梅/両サイドが土塁





右手の空堀を見たところ





その先はこんな塩梅/両サイドが土塁





これは堀底から土橋を見たところ





これが説明坂/その左手に標柱も立っている/背後のマウンドは櫓台







都  
跡

溪

大

寺

城

跡



## 第一郭跡

この第一郭は江戸時代の城の「本丸」に当たる郭で、その構造が良く残っており、周りに見える土塁(土を盛った所)と右に見える空堀は、外敵の侵入を防ぐ施設でした。

深大寺城は半島状台地の先端に位置しており、当時は南(左方向)が一望できる場所でした。

昔(城跡図)



今(公園図)





振り返って東方向を見ると虎口状となっているが遊歩道のために通したもののようだ/この先に進むと、第一郭の東側にある腰郭





これは第一郭を北側から南方向に見たところ





右手に回る土塁を見たところ





左手に回る土塁を見たところ





これは第一郭の南側にある虎口





こんな塩梅/両サイドは土塁





左手の土塁を見たところ





右手の土塁を見たところ





小口の南側はこんな塩梅





その先は下っている/このエリアは説明坂によると腰郭になっているようだ





そこで振り返って虎口を見上げたところ





これは第一郭を南側から北方向に見たところ





左手に回る土塁を見たところ





右手に回る土塁を見たところ





これは第一郭中央の東側にある仕切り土塁





さて、ここが第一郭の東側にある腰郭のエリア/左上が第一郭





その先はこんな塩梅/この辺りもそのエリア/更に進んでみよう





前方に第一郭と第二郭の虎口が見えて来た/右手に石垣のようなものがある





こんな塩梅/当時のものであろうか





参考ホームページ

<http://jyokakuzukan.la.coocan.jp/002tokyo/007jindaiji/jindaiji.html>

<http://yogokun.my.coocan.jp/tokyo/chohu.htm>

<http://umoretakojo.jp/Shiro/Kantou/Tokyo/Jindaiji/index.htm>

<http://tkonish2.blog.fc2.com/blog-entry-151.html>



